



## 8. カリキュラム

### 【令和2年10月15日(木)】

時間帯	内 容	講 師
10:20～10:30	開講挨拶	(公社)日本港湾協会 理事長 須野原 豊
10:35～11:45 (70分)	「食料品物流」 味の素の食品物流、グローバル展開、冷凍食品事業、サプライチェーンモデル、トレーサビリティ、国内輸送での海上輸送利用、モーダルシフト、輸出入の港湾利用	SCMソリューションデザイン 代表 魚住 和宏 氏 (元 味の素物流(株)理事)
13:15～16:45 (210分)	「港湾の経営とロジスティクス戦略」 サプライチェーン時代の港湾、ロジスティクス・ハブ 港湾への脱皮、日本の成長戦略と港湾の役割、アジア域内物流システムの強化と港湾の対応など 〈意見交換〉	政策研究大学院大学 客員教授 井上 聡史 氏

### 【令和2年10月16日(金)】

時間帯	内 容	講 師
9:30～10:40 (70分)	「中古車輸出の物流」 中古車輸出台数の推移、輸出国、輸出手続、オークション、日本海でのロシア向け、船舶調達、コンテナ化、利用港湾、ヤード確保、高潮など防災対策、港湾への要望	日本中古車輸出業協同組合J UMVEA 理事長 佐藤 博 氏
10:50～12:00 (70分)	「国内 RoRo 輸送の動向」 内航定期船のネットワーク、敦賀港～博多港航路の意義、北海道航路との連携、日本海航路の意義、モーダルシフトなど	近海郵船(株) 社長 田島 哲明氏
13:15～15:50 (155分)	「物流の基礎と現代物流の動向」 物流とサプライチェーン、アジア物流、コールドチェーンなど 〈意見交換〉	流通科学大学 商学部教授 森 隆行 氏
15:50～16:00	閉講式	

※本講座は土木学会継続教育（CPD）プログラムの認定申請予定です。  
講師、講演内容については変更が生じる場合があります。